

「オンライン授業に関する調査」結果のご報告

先般、実施いたしました「オンライン授業に関する調査」の集計結果がまとまりましたので、ご報告いたします。詳細については後日、高等教育開発センターWebサイトで公開予定です。

記

【調査概要】

調査名称：オンライン授業に関する調査

目的：オンライン授業での学生の学習行動を把握し、教員にフィードバックすることにより今後の授業改善や教材開発に活かす、また八王子キャンパスとして今後のオンライン授業のあり方に関する議論の一助とするため

期間：2020年6月8日(月)～2020年6月21日(日)

対象：全学生・全教科（ただし、履修者数1名の科目は除く）

総科目数	3,007
回答有科目	2,940
回答無科目	67
総履修者数	157,780
有効回答者数	55,926
*回答率	35.4%

学年	回答者数	対象者数	**回答率
1年	2,713	3,631	74.7%
2年	1,564	3,524	44.4%
3年	1,398	3,813	36.7%
4年	740	4,005	18.5%
全体	6,415	14,973	42.8%

*総履修者数に対する有効回答率

**履修科目のうち一つでも回答した学生の割合

回答状況：

【設問一覧】(Q7,Q9以外は5件法による回答)：

Q1.この授業について、LMS上での教材(PDF資料と音声)提示の仕方はわかりやすかったですか

Q2.この授業の教材(PDF資料と音声)は内容がよく理解できるようになっていますか

Q3.この授業はPDF資料と音声だけでも十分に学習を進めることができているですか

Q4.この授業では、到達目標を理解するのに十分な説明や取り組みがありましたか

Q5.この授業では、成績評価方法や評価基準を理解するのに十分な取り組みがありましたか

Q6.あなたはオンライン授業で、この授業の到達目標が達成できると思いますか

Q7.あなたはこの授業の学修(課題やレポートの作成、予習、復習も含む)を1週あたりの程度行っていますか

Q8.あなたはこの授業を今後もオンラインで受けたいと思いますか

Q9.あなたは、この授業でわからないことや疑問に思ったことについて、主にどのように対応したか選択肢から1つ選んでください

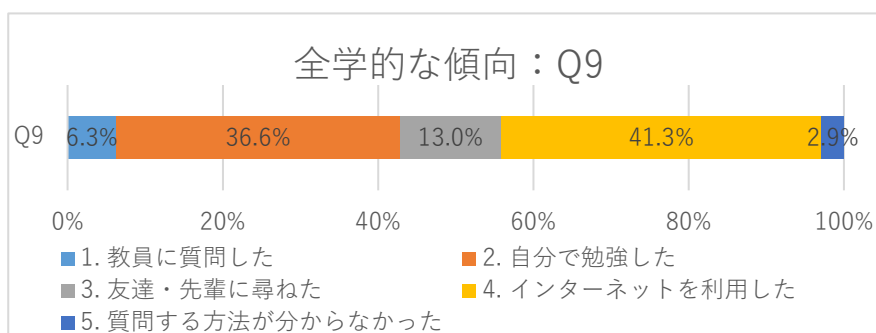
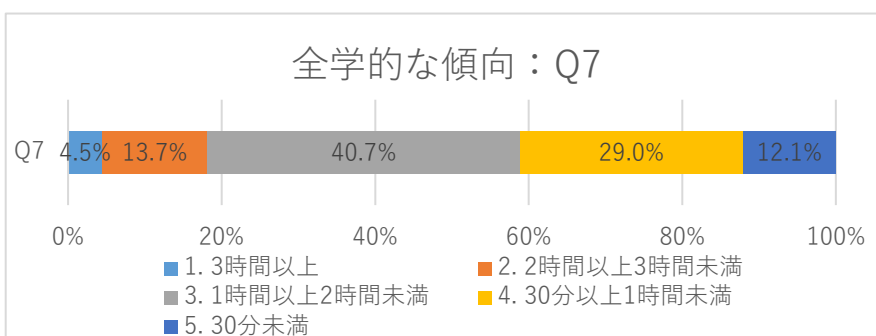
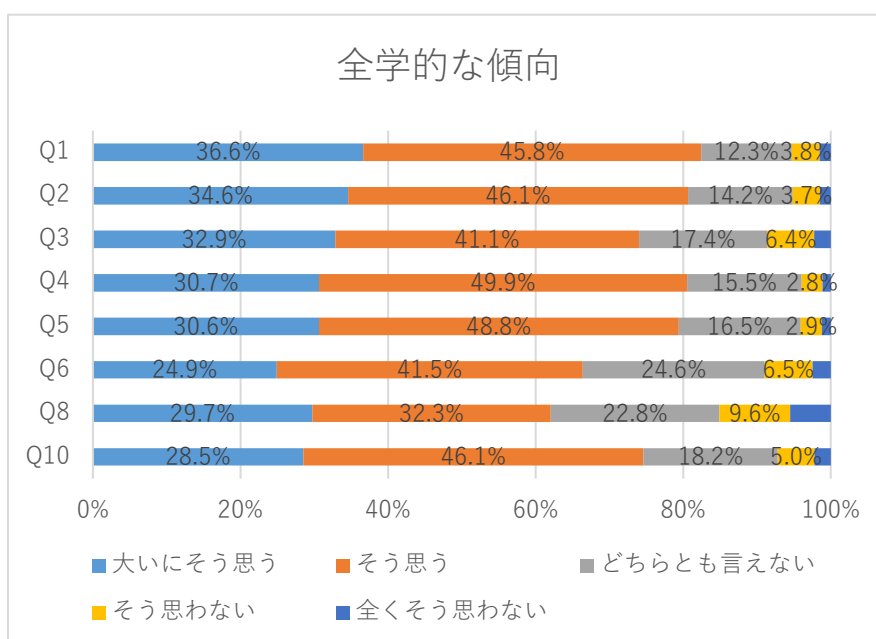
Q10.あなたは総合的に見て、この授業に満足していますか

【集計結果】 以下、自由記述を除く設問の集計結果について簡潔に記述する。

Q7、Q9 以外の設問では、Q10 の総合的満足度を含め、すべて「大いに思う」「そう思う」という回答が半数を超え、多くの学生が春期に実施されたオンライン授業に対して、肯定的な回答となっている。ただし、「到達目標の達成」を尋ねた Q6、「今後のオンライン授業継続」を尋ねた Q8 については、他の設問と比べて「どちらとも言えない」「そう思わない」「全くそう思わない」の回答の割合が高く出ている。

回答選択肢が異なる Q7「当該授業の1週当たりの学修時間」については約8割の回答において、2時間未満の学修にとどまっている。また Q9「質問・疑問の主な対応方法」については「インターネットを利用」、「自分で勉強した」の2つの選択肢で77.9%を超える結果となった。

【回答集計】



【自由記述：学生視点からみた効果的な授業方法について】

自由記述においてみられた、学生の学びに効果がある授業方法を、4つの観点から、実際の学生のコメントとともに紹介する。

1. 学生同士が学び合う機会

LMSの掲示板上で、学生同士で意見を共有し合うことにより、知見を広げることができたというコメントがみられた。この取組により、オンライン上でも他の学生とのつながりを感じながら学ぶことができていた様子がうかがえる。

- ・「掲示板で皆の意見がみれるので、色々な考え方ができ勉強になります。」
- ・「LMSの掲示板を利用して他の学生の意見や疑問を知り視野を広げるきっかけになる」
- ・「オンライン授業だからこそよりいつもよりコミュニケーションを取れるような空間が生まれたのかと改めて感じた。」

掲示板を用いた方法以外にも、学生の意見を教員が集約し、次の授業で受講者全員に共有する方法により、さらに学びを深めることができたといったコメントがみられた。

- ・「他の人の考えを次の授業で共有できるため、考えが深まっていると思う。」
- ・「前回の授業の感想で他の人がどう思ってるか載せてくれるので新しい発見があり面白いです。」

2. 授業への集中力を持続させる時間配分

コンテンツが複数に分かれ、1つあたりの時間が15分程度となっていることで、授業に集中できたというコメントがみられた。

- ・「音声ファイルを15分から20分くらいずつに分けられていて、とても集中しやすかった。」
- ・「大体20分くらいで区切りが入っているので疲れなく受けられるのでいいです」

また、1つの音声ファイルが短いと、聞き直したい箇所を特定しやすいという付加的な利点があることが分かった。

- ・「授業の途中に休憩を設けて頂いているので、音声ファイルの頭出しがしやすく授業が受けやすいです。」
- ・「音声をいくつかに分けてくれているので、振り返りや再度聞き直すときに便利。」

3. 思考を働かせる機会・教材

教員の問いかけについて考える、あるいは、穴埋め式の資料に書き込みを行い、思考を働かせながら授業を聞くことにより、内容が頭に入ってきたといったコメントがみられた。

- ・「ただ資料を見るだけではなく、自分で考える時間もあるのでより授業に集中できますし、飽きることなく受けることができます。」
- ・「質問なども授業に取り入れてくださっているため、楽しく授業を受けることができています。」
- ・「穴埋め式の授業は、ただ文字を追いかけていくだけの授業に比べて、自分で書いて覚えることができ授業内容がスムーズにはいってくるのでとても良かった。」
- ・「穴埋め式になっておりどこが重要なのか自分で書いて覚えることができ、また、過去に習った授業の振り返りも容易にできとてもよかった。」

4. 理解を深める課題とフィードバック

記憶が新しいうちに課題に取り組み、迅速で丁寧なフィードバックを受けることで、授業内容を理解しているかを確認でき、さらに理解を深めることができたといったコメントがみられた。

- ・「課題が何故ここで出されるのか意味が明白で、理解に効果的だなと感じました。」
- ・「講義はさることながら、ワークシートや課題が特に有意義であると感じる、というのも、ワークシートや課題に真剣に取り組めば、(時間はかなりかかるものの)学びが深められるからである。」
- ・「レポートの添削などを随時アップしてくださるのでスピード感があり学びやすいです。」
- ・「授業コメントに対する先生からのフィードバックがしっかり返ってくるので、自分の理解の仕方

が正しいか否かを判断できて、とてもいいです。」

- ・「課題に対する返答が詳しくて理解を深めることができた」
- ・「課題を提出した際、コメントをくれるのがすごく嬉しいのと、更に考えを発展させる契機になることがオンライン授業でよかったと思えることです。」

【自由記述：改善を要することについて】

自由記述においてみられた、改善を要すると考えられることを簡潔に記す。

1. 授業資料について

- ・ 掲載の遅延：授業日の2日前になっても、さらには、授業開始時間を過ぎても、LMSに授業資料が掲載されないといったコメントがみうけられた。
- ・ 音声ファイル、または、PDF資料がない：音声ファイル、または、PDFなどの資料がなく、どちらか一方だけの資料だと、授業内容を理解するのが難しいといったコメントがみられた。
- ・ 音声ファイルとPDF資料の対応が分からない：音声でPDF資料のページ番号が伝えられていないため、どの部分の説明を行っているのかが分からないというコメントがみられた。
- ・ 音声が聞きとりにくい：音量が小さい、もしくは、音声中に雑音が入っていることにより、教員の声が聞こえないというコメントがみられた。また、音声合成機能で作成された機械的な音声が聞き取りにくいというコメントがあった。
- ・ 音声ファイルが長い：音声ファイルの長さが90分を大幅に超えており、授業に集中できない、他の授業科目にも支障が出てしまうというコメントがみられた。
- ・ PDF資料の文字が小さい：PDF資料の文字が小さく、拡大しても文字が読めないというコメントがみられた。

2. 課題について

- ・ 課題の提出方法が分からない：課題の提出方法が明示されておらず、提出の仕方が分からないというコメントがみられた。
- ・ フィードバックがない：課題の回答に対するフィードバックが全くないため、自分の理解が正しいのか分からない、課題に取り組んでも学びが深まらない、といったコメントがみられた。

3. その他

- ・ 出欠の取り方や成績評価の仕方が分からない：出欠の取り方や成績評価の仕方に関する説明が十分ではなく、出席扱いとなっているか、単位を取得できるのかなどを不安に感じているコメントがみられた。
- ・ 連絡手段がない：LMS上に掲示板がない、さらに、メールアドレスも分からず、質問などを行うことができないといったコメントがみられた。
- ・ 返答がない：掲示板やメールで質問などを行うも、教員からの返事がないといったコメントがみうけられた。

<本件お問い合わせ先>

帝京大学 企画グループ高等教育開発チーム

Mail : ctl@main.teikyo-u.ac.jp